伝統と革新が共存する禅の里、永平寺町。

ZENTABI

(ゼ ン タ ビ)

Mini Book



永平寺町観光パンフレット

まちのシンボル



えい坊くん

永平寺町の「えい（永）」とお坊さんの「坊」をとり命名。イメージキャラクターとして、町民からの期待を背負い日々精進しています。



梅

町花である梅は、冬の寒さに耐え、春一番に開花することから"パイオニア精神"の象徴とされています。道元禅師も愛好しました。



油桐

永平寺町には、祭りや盆などに油桐の葉で包んだマスの寿司を作る風習があり、町木・油桐は「お寿司の木」として親しまれています。

伝統と革新が共存する禅の里、永平寺町。

ZENTABI（ゼンタビ）

県都福井市に隣接し、県内最大の河川・九頭竜川が中央を流れる永平寺町。豊かな自然環境が生み出す「食」や精進料理の影響を受ける「食文化」、さらに『大本山永平寺』や『松岡古墳群』といった多くの歴史資源にも恵まれています。永平寺町は、県を代表する名所『大本山永平寺』がある「永平寺エリア」、越前松岡藩の城下町として栄えた「松岡エリア」、道元禅師ゆかりの『吉峰寺』やニンニクなどの特産品を有する「上志比エリア」と、それぞれに魅力がいっぱい。さぁ、この地でしか味わえない、伝統と革新を感じる『ZENTABI』へ出かけましょう。



EIHEIJI TOWN

PHOTO COLLECTION

四季折々の風景やイベントなど 永平寺町の1年間を写真でシェア

永平寺町は、自然の息吹や四季の移ろいを感じることができる美しいまちです。季節ごとに開催される祭りやイベント、この地ならではの名所は、訪れる人を楽しませてくれます。

Summer

夏の永平寺町

荒川のホタル（6月上旬）SPOT

松岡の吉野地区は「ホタルの郷」と呼ばれ、荒川では毎年たくさんのゲンジボタルが飛び交います。／永平寺町松岡吉野



九頭竜川の鮎釣り（6月中旬～11月）

サクラマス釣り（2月～5月下旬）

SPOT

水量豊かな清流大河・九頭竜川は、鮎やサクラマスの「釣りの聖地」として全国の釣り人が憧れ、集います。／九頭竜川一帯



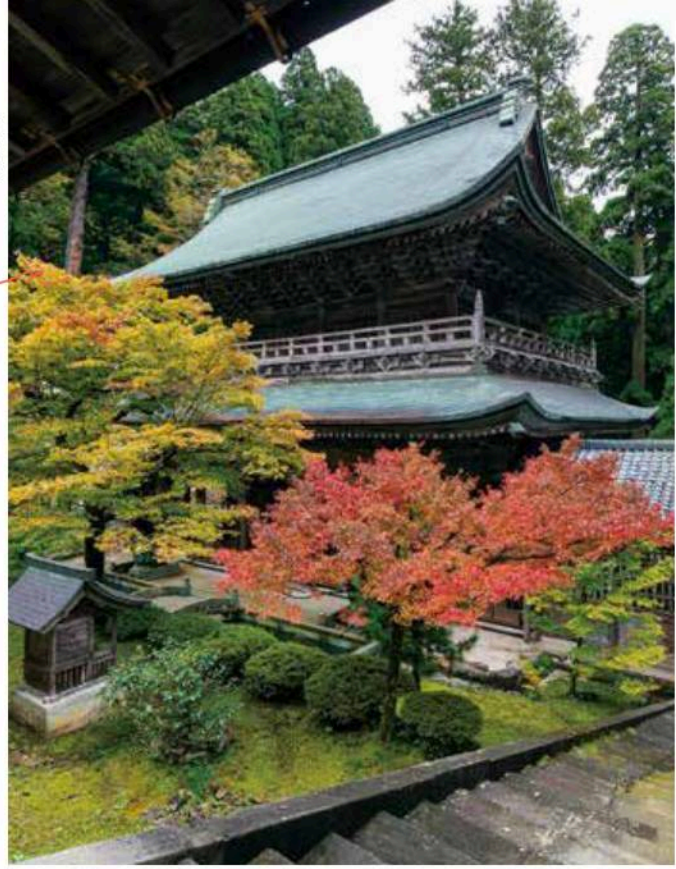
Autumn

秋の永平寺町

永平寺の紅葉（11月上旬）

SPOT

『永平寺』は、紅葉の美しさも評判。特に境内の入り口に近い納経塔や祠堂殿、最奥の法堂周辺が見どころです。／永平寺町志比





永平寺町大燈籠ながし（8月下旬）

EVENT

永平寺町の夏の風物詩。『大本山永平寺』の雲衲衆による読経の後、九頭竜川に約７千基の燈籠が流され、クライマックスには色とりどりの花火が打ち上がります。／九頭竜川及び永平寺河川公園

永平寺町大燈籠ながしHP

Spring

春の永平寺町

永平寺町花祭り EVENT

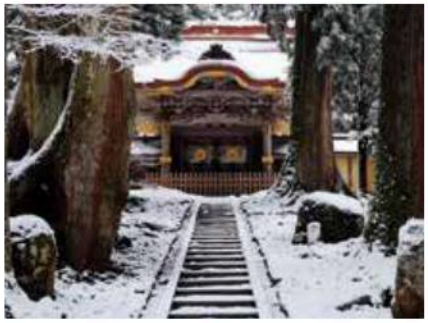
お釈迦様の生誕を祝う祭りで、白象を引きながら参道を歩く稚児行列をメインに行われます。／永平寺境内・門前参道





九頭竜川沿いの桜 SPOT

桜の名所が多く、九頭竜川沿いの五松橋付近に立ち並ぶ桜は、満開になるとトンネルのように道を覆います。／永平寺町松岡 九頭竜川五松橋左岸上流



Winter

冬の永平寺町

冬の永平寺 SPOT

『永平寺』は冬になると真っ白な雪に覆われ、その凛とした美しさは多くの人を魅了しています。／永平寺町志比

永平寺除夜の鐘（12月31日～1月1日）

EVENT

大晦日から元旦にかけて『永平寺』の唐門を一般の参拝者に開扉。また、寂光苑では鐘つき体験が可能です。／永平寺町志比

永平寺町ってこんなところ

まちに息づく「伝統」と「革新」

Tradition & Innovation

永平寺町ならではの文化や風習、取り組みをご紹介。より『ZENTABI』を楽しむためにも知っておきましょう。

禅の里 Tradition

『永平寺』のお膝元として栄えた永平寺町は「禅文化が息づくまち」です。町内には、学生たちによる正門での礼や無言清掃といった"禅の里"ならではの光景が見られる学校もあります。



食 Tradition

野菜や豆、穀物を工夫して調理した「精進料理」は、禅の精神の影響を受けた食文化。醤油や味噌、漬物といった発酵食品に、そばやごまどうふなど精進料理に通ずる食品が製造販売されています。



歴史 Tradition

寛元2年（1244）に道元禅師によって開山された『大本山永平寺』をはじめ、紀元3～7世紀にかけて造られたとされる約50基の古墳から成る『松岡古墳群』など、歴史的スポットが数多くあります。



体験 Tradition

坐禅や写経、精進料理体験などを通して、禅の教えに触れることができます。大本山永平寺を中心に、修行の精神や静寂な時間を体感できるほか、清流での鮎釣りなど、豊かな自然と向き合う体験も楽しめます。心と身体を整えながら、永平寺町ならではの時間を過ごせます。



SHOJIN Innovation

精進＝物事に打ち込み努力を続けること。禅の教えにも通ずる『SHOJIN』は、永平寺町のブランドコンセプトです。まちの個性と創造性にあふれる産品を『SHOJIN』認定品として広く発信しています。



ZENTABI

PLAN_1

永平寺 編

禅の里で身心を調える

『永平寺』での修行体験を通して禅の心を学び、
門前のまちをゆるりと散策して、身心を調えましょう。



780年以上の歴史と伝統ある曹洞宗の大本山で修行体験。

寛元2年（1244）に道元禅師によって開かれた坐禅修行の道場『永平寺』。深山幽谷の境内には、70余りもの殿堂楼閣が建ち並びます。中でも「七堂伽藍」と呼ばれる7つのお堂（法堂・仏殿・僧堂・庫院・山門・東司・浴室）は、僧侶が修行をする大切な場所として特に重要な建物とされています。また、2019年には、法堂や仏殿などの木造建築群が国の重要文化財に指定されました。『永平寺』では今も約100名の修行僧が日々厳しい修行に励んでおり、参拝者はその様子を伺い知ることができます。ぜひ、参拝や坐禅体験を通して、道元禅師が伝える“禅の心”を学び、感じ取ってみてください。

Tradition
特定の5枚を
見つけると
願いが叶う!?



山門

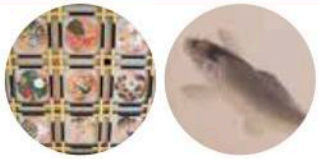
永平寺最古の建築物。中国唐時代様式の楼閣門で、両側に仏教の守護神である四天王が安置されています。修行僧は入門時と下山時のみ通ることが許されます。





傘松閣

建物2階には156畳敷きの「絵天井の間」があり、昭和初期の著名な日本画家144名による230枚の美しい色彩画が天井に飾られています。



色彩画は花鳥風月がほとんどですが、鯉、唐獅子、栗鼠（りす）が描かれた5枚の絵が隠されています。

仏殿

七堂伽藍の中心にあり、曹洞宗のご本尊であるお釈迦様が祀られています。昼と晩のおつとめでは世界平和や万民安楽を祈祷します。



大本山永平寺
永平寺町志比5-15　Tel.0776-63-3102（総受処）
参拝時間／8:30～16:30　定休日／年中無休



Tradition
修行僧による
荘厳な読経を
肌で感じよう

1 朝課 Tsyaka

修行僧たちは朝の坐禅が終わると法堂に移り、朝課（朝のおつとめ）を行います。何十人もの修行僧の一糸乱れぬ読経の声が永平寺の山内に響き渡り、その迫力たるや圧巻！



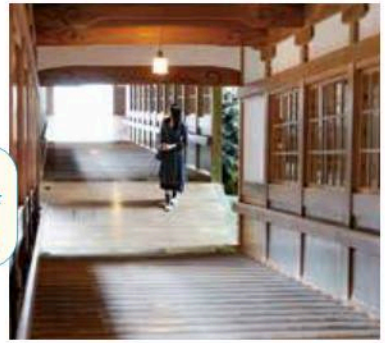
2 坐禅 Zazen

坐禅は修行の根本とされており、「調身」「調息」「調心」の3つの「調う」が坐禅の要。さまざまな思いにとらわれず、姿勢と呼吸を調えて坐ることで、自然に心も調っていきます。

背筋を伸ばして姿勢を正し、静かに息を調えた姿は、み仏の姿そのものとされます。

Tradition
余念を交えず
ただひたすら
坐り続ける





Tradition
傾斜に合わせ
礎子障子も
平行四辺形！



回廊

寺内の階段や廊下は、修行僧たちにより毎日磨かれているのでいつ訪れてもピカピカ。日々の掃除は「動の坐禅」といえるそう。

拝観後に立ち寄り!



寂光苑（じゃっこうえん）

出家の志を立てた道元禅師の少年期の姿をかたどった「稚髪像」をはじめ、師匠如浄禅師の恩に報いる「如浄塔」や永平寺歴代住職のお墓などが並びます。苑内の「寂照の鐘」は、一般参拝者が自由に撞いて道元禅師の遺徳を偲ぶことができます。

※参禅・参籠、並びに日帰りの坐禅、法話等の開催については、永平寺HPにてご確認ください



ZENTABI

永平寺エリア 編

永平寺門前マップ（16P-17P）をチェック！

歴史や伝統に新しさをプラス 生まれ変わった門前のまちなみ。

永平寺門前の永平寺川沿い、旧参道側のまちなみは、2019年に大きく様変わり。宿泊施設『柏樹關』の開業をはじめ、参道の再生や永平寺川の修景、そして観光案内所が新たに設置されました。参道は、1600年代の古地図に基づき復元され、植栽帯と石畳化、無電柱化により、情緒ある風景に。横を流れる永平寺川は自然石積みに変え、橋の架け替えも実施。より自然を感じられる空間となり、禅の心に触れる静寂さとたたずまいのある環境へと整えられました。





永平寺町観光案内所

コインロッカー、福井県や隣接市町の観光パンフレットも設置。

永平寺町志比27字20番1
営業時間／9:00〜17:00
定休日／年中無休（点検作業等による臨時休業あり）
Tel.0776-63-3727

門前通り

『永平寺』のお膝元である門前の通りには土産物屋や食事処が軒を連ね、観光客で賑わっています。永平寺名物や縁起物はもちろん、各店の個性が光るメニューやアイテムも並びます。



永平寺案内人

大本山永平寺認定の「永平寺案内人」が、大本山永平寺七堂伽藍等の建物や永平寺の歴史について、分かりやすく説明します。英語、中国語による案内も可能です。

Tel.0776-63-3456
（株式会社輝峰[大本山永平寺内]）



Innovation
四季折々の美しい景色、永平寺町ならではの食で旅の楽しさがアップします。

気軽に禅の世界を体感できる 永平寺認定の禅に親しむ宿。

禅に親しみ、心を癒す体験の宿『柏樹關』では、旅館のような設備・サービスのなか、宿坊のような坐禅や精進料理など、禅の世界が体験できます。食事は典座老師監修による“禅の心”を活かした豪華な精進料理と越前の銘酒に舌鼓。夜は露天風呂に浸かってリラックス。日常から少し離れ、安らぎのひと時を過ごすことができるでしょう。

精進料理

『永平寺』監修のもと、研修を積んだ料理人が作る“禅の心”を活かした御膳スタイルの精進料理が楽しめます。また、精進料理をベースに地元食材を含めた和食膳から選べるほか、季節により越前がになどもご用意。







※写真はイメージ





Innovation
親禅の空間で坐禅や写経が体験できる

開也（カイヤ）の間

エントランスホールから続く畳敷きの部屋は、柏樹關を象徴する親禅の空間。食事の前後や就寝前の空いた時間に坐り、心を無にする時間を作ってみてはいかがでしょう。





永平寺親禅の宿 柏樹關（はくじゅかん）

『永平寺』の参道入口近くに立地。旅館と宿坊の中間的存在として、快適な設備やサービスのなか、気軽に“禅の世界”を体感できます。仏道修行のひとつ仏教の経典を書き写す写経は、古くは信仰や祈願、供養を目的に始められたとされ、人々の心の安らぎを与える糧に。姿勢を正し、無心でお教を写せば、功徳がいただけます。

永平寺町志比6-1　Tel.0776-63-1188
Tel.050-3504-9914（予約センター）
チェックイン／14:00〜、チェックアウト／〜10:00

まだまだある！

永平寺エリアの注目ポイント



国内初レベル4

ZEN drive

永平寺参ろーど・ZEN drive

京福旧永平寺線跡地約6キロメートルの遊歩道は「永平寺参ろーど」と名付けられ、ウォーキングイベントも開催されています。また、全国で初めてレベル4（高度運転自動化）での運行を開始した、自動走行車両サービス「ZEN drive」が運行しており、『永平寺』までの移動にも利用できます。利用料金／大人100円、中学生以下50円
※運行日時はHPでご確認ください



能作（のうさく） 永平寺店

永平寺の参道沿いに佇む、鋳物メーカー〈能作〉の直営店です。やわらかな輝きをもつ錫の酒器や器、真鍮の風鈴やインテリアなど、多彩な工芸品を取り揃えています。永平寺の寺紋「久我龍胆」や天井絵をモチーフにした限定品もご用意しており、参拝の記念やお土産としてもおすすめです。門前町の静かな空気の中で、いつもの暮らしにも、おもてなしの場にも寄り添う工芸の魅力を感じていただけます。

えちぜん鉄道永平寺口駅

国の登録有形文化財となっている旧駅舎の雰囲気を採り入れた、白を基調とした洋風デザインの駅舎。駅前に建つ旧京都電燈古市変電所（レンガ館）と共に整備され、どちらもフォトスポットとしても人気です。





禅の里 笑来（みらい）

木造平屋建ての日本家屋を改装した、1日1組限定の貸切専門の宿。
永平寺町諏訪間4-11
Tel.0776-63-3001

ZENTABI

PLAN_2

松岡エリア 編



松岡地区の歴史と新感覚の禅を体感

松岡藩の城下町として栄え、当時の息吹を感じるスポットが多数。
一方で、デジタルアートの禅空間にも注目です。





Access

いずれのスポットも『永平寺』から車で約15分
えちぜん鉄道「松岡駅」からは徒歩10分圏内

歴史の趣と新たな魅力 どちらも味わうまち歩き。

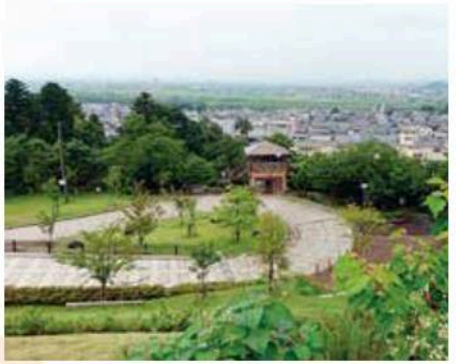
北陸の大型古墳が集中する『松岡古墳群』や俳人・松尾芭蕉ゆかりの『天龍寺』など、歴史的名所が数多くある松岡エリア。かつて松岡藩の城下町として発展したこの地区は、大通りに何度も直角に折れ曲がる「鍵の手」という江戸時代の道筋が残り、町家風の建物や歴史ある寺院も見られ、当時の雰囲気を醸します。また、通り沿いにある『えい坊館』では、デジタルアートで表現した今までにない“禅”を体験することができます。ぜひ、まち歩きを楽しみながら歴史と現代の両方に触れてみましょう。

Tradition
“越の国の王”ともいうべき大首長の墓



松岡古墳群

福井平野を一望する丘陵に、紀元3〜7世紀にかけての古墳約50基が点在。その内4基の前方後円墳（手繰ヶ城山、石舟山、鳥越山、二本松山）は国史跡に指定。



松岡公園

松岡の街並みと九頭竜川周辺の景色を望む小高い丘に立地。城下町形成の特徴である「松岡十二曲り」を眺めることもでき、公園内には6世紀末の円墳『春日山古墳』があり見学可能

永平寺町松岡室



国内ではココだけ！

世界でも名高いハープの生産地

日本唯一のハープ専門メーカー『青山ハープ』が所在。ハープの生産工場は世界でも少なく、その技術と品質は国内外で高く評価されています。



永平寺町魅力発信交流施設 えい坊館

永平寺町の魅力発信交流施設として運営しています。『チームラボ』制作のデジタルアート作品「禅文化体感ゾーン」では、光の群鳥が空間を自由無礙に飛び回り、不思議な感覚に。館内には地酒や特産品の販売喫茶コーナーも併設されています。

永平寺町松岡神明3-107　Tel.0776-61-0888
営業時間／9:00〜18:00　定休日／火曜
ランチ営業／水・木・金（数量限定）11:30〜14:00
カフェ営業／開館日の11:30〜14:00



Innovation
禅をイメージした、美しく神秘的な光景



Innovation
世界中の一流ハーピストに愛される逸品

天龍寺

江戸時代初期に初代松岡藩主・松平昌勝の命で建立した『永平寺』の末寺。松尾芭蕉が奥の細道の道中に立ち寄り、句を詠んだ寺としても有名です。

永平寺町松岡春日1-64
Tel.0776-61-0471

Tradition
土曜日開催の坐禅体験で心を整えよう



ZENTABI

PLAN_3

上志比エリア 編



道元禅師ゆかりの地でパワーチャージ

『永平寺』開山前に道元禅師が修行した『吉峰寺』を訪れ、
特産品やグルメを味わいパワーをもらいましょう。



道元禅師が永平寺開山前に修行した地！



Access

『永平寺』から車で、『道の駅禅の里』は約20分、
『弁財天白龍王大権現』は約23分、『吉峰寺』は約30分

Tradition
道元禅師を偲ぶ名所もたくさん！





吉峰寺

道元禅師が京都から越前に移り、修行の道場とした寺。典座・徹通和尚が粥を運ぶために通った「徹通坂」や道元禅師が坐禅を組んだといわれる「御開山坐禅石」などもあり、当時の様子を垣間見ることができます。

永平寺町吉峰35-2
Tel.0776-64-2536

自然に禅寺、特産品グルメも！ ココは身心のパワースポット。

九頭竜川中流域に位置し、自然豊かな上志比エリア。山中にたたずむ『吉峰寺』は、道元禅師入越最初の修行道場。辺りは厳かな空気が漂い、清らかな気持ちにさせてくれます。また、全国から商売繁盛を願う参拝客が訪れる『弁財天白龍王大権現』や、町の特産品を使ったこだわりグルメやお土産が満載な『道の駅 禅の里』も人気のスポット。各地を巡り、地元グルメを味わえば、きっとパワーをもらえるはずです。



弁財天白龍王大権現（べんざいてんはくりゅうおうだいごんげん）

商売の神様・弁財天を祀り、商売繁盛の御利益があると全国から多くの参拝客が訪れます。境内には御神体の白蛇が棲んでいるとも。アニメにも登場し話題に！

永平寺町竹原31-9　Tel.0776-64-2566

永平寺温泉 禅の里

道の駅のすぐ横にある日帰り天然温泉施設。多くの成分を含んだ良質な温泉で、露天風呂やサウナ、大広間もあり、旅の疲れを癒すにも◎。玄関横にある足湯は無料で利用できます。

永平寺町清水2-16-1　Tel.0776-64-3510
営業時間／10:00〜21:00
定休日／第2水曜



道の駅 禅の里

永平寺町の特産品を使ったココでしか買えないオリジナル商品がいっぱい。新鮮な農産物や加工品、町内外のお土産品も揃います。併設のレストランでは、地元食材を活かしたご当地グルメが味わえます。

永平寺町清水2-21-1　Tel.0776-64-3377
営業時間／9:00〜18:00　定休日／第3水曜、年末年始







（左）永平寺町特産の極甘ピクニックコーンを使った大人気の洋風大福。（右）同じく特産の上志比にんにくと永平寺町産コシヒカリを使用した揚げせんべい。

Innovation
永平寺町のお土産探しにぴったり♪





Gourmet



絶対に味わいたい、永平寺町民レコメンドグルメ

四方を山に囲まれ、霊峰白山を源とする九頭竜川の中流に位置する永平寺町。恵まれた自然環境の中で生み出された数ある絶品グルメの中から、永平寺町民が選んだおすすめ品をご紹介します。



Recommend

どの酒蔵の地酒も
ハイレベル！
お土産にも喜ばれます

日本酒

（黒龍酒造・田辺酒造・吉田酒造）

永平寺町は、全国に誇れる銘酒の産地です。

霊峰白山を源とする九頭竜川の中流に位置し、福井平野の中心部である永平寺町は、「清流の町」として知られ、米作りも盛んです。「清らかな水」「おいしい米」「冬の厳しい寒さ」が揃った酒造りに最適な風土で、小さな町ながらも県内有数の酒処として名高い地域です。「黒龍」の『黒龍酒造』、「越前岬」の『田辺酒造』、そして「白龍」の『吉田酒造』、『シンフォニー吉田酒造』と、永平寺町が誇る酒蔵４社それぞれの銘酒を、ぜひじっくりとご堪能ください。



永平寺そば



Recommend

これこそ福井の味！
さっぱりとしていて
食べ応えも十分です

冷たい蕎麦に、たっぷりの大根おろしと削り節、刻みネギをのせ出汁をかけて味わいます。そば特有のコシと風味の良さが特徴で、福井を代表するグルメの一つ。



Recommend

精進の精神が表現され
食材本来が持つ味を
きちんと楽しめます

精進料理

「精進料理」は、精進の精神の影響を受けて作られる食文化。野菜、豆、穀類を工夫して調理した料理や発酵食品などが用いられます。門前のお店でも提供。





Recommend

胡麻の香ばしい風味と
ねっとりした舌ざわり。
濃厚でクセになります！

生ごまどうふ

良質なごまと葛を丹念に練って作り上げられる「精進料理」を代表する品。出来立ての瑞々しい「生ごまどうふ」は、当日限定で門前でしか味わえません。

九頭竜川の幸

（アユ・アラレガコ・サクラマス）

水量豊かな九頭竜川で育まれた鮎は、身が締まりとても大きく香りが良いと評判。サクラマスやアラレガコの聖地としても名高く、町内の店では様々に味わえます。



Recommend

天然鮎の塩焼きを
焼き立てですぐに
食べるのが最高！



Recommend

子どもの頃から
馴染みのある
ハレの日の特別な味！

油桐の葉っぱ寿司



町木・油桐の葉で包んだマスの押し寿司。マスの甘味と酢飯との相乗効果により、上品な旨味と風味を楽しめます。主に祭りや盛の時期に各家庭で作られます。

※販売期間／6月〜11月頃



Recommend

カツは薄めですが
サクサクジューシー！
濃い目の味付けも◎



ソースカツ丼

福井で「カツ丼」と言えば、ソースで食べるスタイルを指します。トンカツを秘伝のタレにつけ、タレをまぶしたご飯の上にオン。福井名物として全国的にも人気です。



永平寺町の特産品 Special Products



上志比にんにく

品種名は「ホワイト六片」。通常のものよりも大粒で糖度が高く、風味も栄養価も優れています。特に永平寺町で栽培に適するのは上志比地区。



五領たまねぎ

甘くて大きなタマネギ。栽培に適した九頭竜川河川敷の土壌で生産され、生でかじっても独特の辛さはなく、芯に近づくほど甘味が強く感じられます。



スイートコーン

糖度は高いもので20度に達するほどの極甘コーン。瑞々しく、フルーツ感覚で味わうことができます。大福などの加工品も人気。



れんげ米（コシヒカリ・いちほまれ）

春に花を咲かせたれんげ草を土にすきこみ肥料とする農法で作られる。「コシヒカリ」はもちろん、福井が誇る新ブランド米「いちほまれ」もあります。

清流のまち「永平寺町」を楽しむキーワード

永平寺町を横断するように流れる　清流「九頭竜川」

永平寺町では九頭竜川の清らかな水と豊かな土壌の恵みの中で様々な文化が営まれてきました。
九頭竜川の恵みを受ける「永平寺町」の観光を楽しむキーワードをご紹介します。

キーワード
01 日本酒／酒蔵めぐり

霊峰白山を源とする九頭竜川の中流に位置し、福井平野の中心部である永平寺町は、「清流の町」として知られ、米作りも盛んです。「清らかな水」「おいしい米」「冬の厳しい寒さ」が揃った酒造りに最適な風土で、小さな町ながらも県内有数の酒処として名高い地域です。永平寺町が誇る酒蔵を、ぜひじっくりとご堪能ください。



黒龍酒造

1804年、初代石田屋二左衛門が創業。上質な米と水を用いた高品質な酒造りを追求し、多くの著名人からも愛される全国屈指の吟醸蔵として知られています。

石田屋本店
福井県登録有形文化財で黒龍のお酒が購入可能

永平寺町松岡春日1-38
Tel.0776-61-3733



ESHIKOTO

黒龍酒造を擁する石田屋二左衛門が創造したお酒を核に福井と北陸の文化を伝える場所です。ESHIKOTOの限定ブランドを販売・試飲（有料）できる直営店やレストランに加え2024年には、宿泊施設やパン屋、蕎麦屋がオープンいたしました（推奨年齢12歳以上）。

永平寺町下浄法寺第12-17
Tel.0776-63-1030（石田屋ESHIKOTO店）



吉田酒造

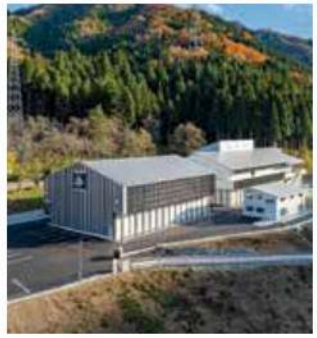
1806年創業。自社栽培を含む永平寺町産の米を100%使用し、米と米麹だけの酒で米の旨味を表現する酒造りを目指しています。生産量は、毎年とれた米の分のみ。

永平寺町北島7-22　Tel.0776-64-2015

シンフォニー吉田酒造

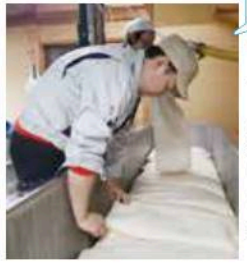
2023年にできた新蔵。一年を通じて「吉峯蔵」で製造される超直汲みの搾りたての生酒が飲め、ご購入いただけます。試飲付きのガイドツアーも大人気！（要予約）

永平寺町吉峰5-5
Tel.0776-63-5499









酒蔵見学や角打ちを行うこともできます。

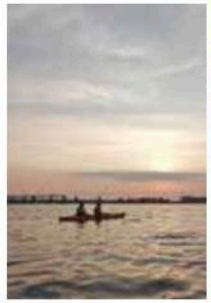
田辺酒造

1899年創業。和釜を使った「米蒸し」や、手作業による「槽搾り」など昔ながらの道具を使った伝統の寒仕込みを継承してます。えちぜん鉄道「観音町駅」下車徒歩2分。福井駅からのアクセスも抜群。

永平寺町松岡芝原2-24
Tel.0776-61-0029

キーワード
02 体験

九頭竜川では、夫婦や親子で楽しめるアクティビティも登場。永平寺町で豊かな水の恵みを五感で体験してください。





シカノバ

九頭竜川の絶景を楽しみながら、初心者でも安心してカヤックやSUPを体験できるアクティビティスポット。資格を持つインストラクターがサポートし、四季折々の自然とともに水上の冒険を満喫できます。

九頭竜川パドリングセンター
Tel.0776-53-0505





鮎釣り

九頭竜川は、「鮎釣りの聖地」として知られ、豊かな自然が広がる絶好の釣り場です。釣り大会も開催され、親子で楽しめる「鮎釣り教室」も大人気。初心者からベテランまで、誰もが満喫できる鮎釣りの魅力を存分に味わうことができます。

九頭竜川中部漁業協同組合
Tel.0776-61-0246



キーワード
03 SHOJINブランド

永平寺町ブランドコンセプト『SHOJIN』認定品

永平寺町を流れる九頭竜川は、清らかな水と共に豊かな土壌をもたらし、町では古来よりその恵みを受け、様々な文化が育まれてきました。さらに、ここは曹洞宗の大本山『永平寺』のお膝元。禅の教えの一つ「行雲流水」のように受け継がれた文化は、この地だけの美味・技を生みました。そんな永平寺町の魅力を伝える地域特産品は、町のブランド『SHOJIN』に認定されています。

永平寺町の主なお土産販売所
・道の駅禅の里（永平寺町清水2-21-1）　Tel.0776-64-3377
・永平寺町魅力発信交流施設 えい坊館（永平寺町松岡神明3-107）
Tel.0776-61-0888



認定商品は、永平寺町のふるさと納税返礼品としても好評
https://shojin-eiheiji.jp/　SHOJIN永平寺町

そのほか、観光の情報についてはこちら

永平寺町観光サイト「ZENTABI」
https://www.eiheiji.jp/

永平寺町観光素材集
https://www.eiheiji.jp/news/archives/127

①手打ちそば処 てらぐち
Tel.0776-63-3064



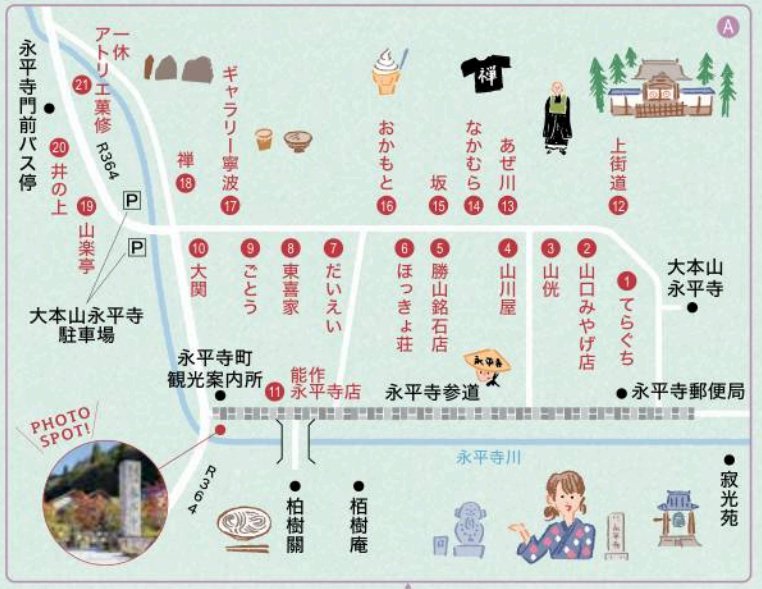
②山口みやげ店
Tel.0776-63-3031

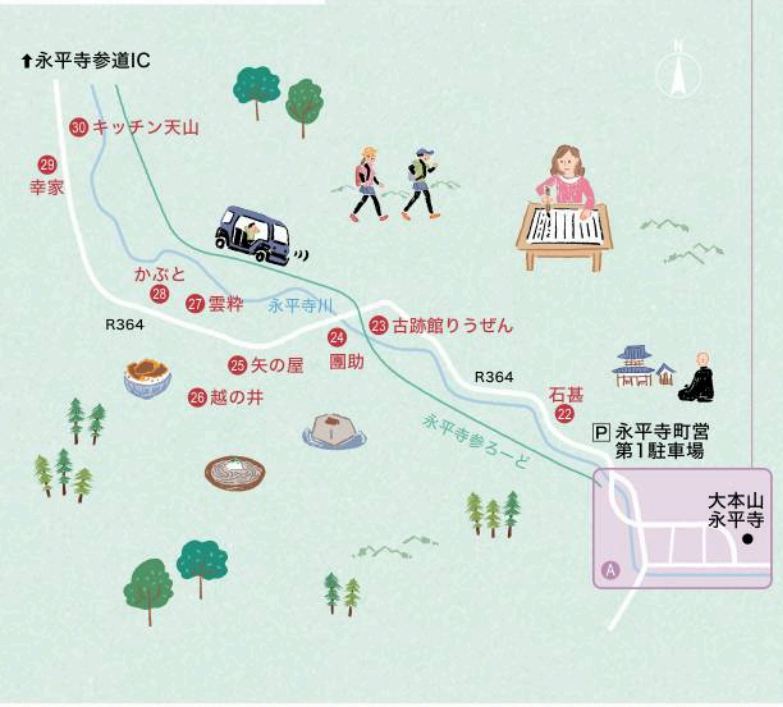


③お食事・お土産 山侘
Tel.0776-63-3350



永平寺門前マップ





④仏像 山川屋
Tel.0776-63-3029



⑤勝山銘石店



⑥お食事・お土産 ほっきょ荘
Tel.0776-63-3311



⑦おみやげ だいえい
Tel.0776-63-3014



⑧御泊り・御食事処 東喜家
Tel.0776-63-3043



⑨おみやげ ごとう
Tel.0776-63-3007



⑩民藝品・珈琲 大関
Tel.0776-63-3131



⑪能作　永平寺店



⑫お食事・お土産 上街道
Tel.0776-63-3034



⑬福井県産手打ちそば あぜ川
Tel.0776-63-3450



⑭おみやげ なかむら
Tel.0776-63-3035



⑮おみやげ 坂
Tel.0776-63-3097



⑯おかもと
Tel.0776-63-3748



⑰越前焼 ギャラリー寧波
Tel.0776-63-3131



⑱喫茶 禅
Tel.0776-63-3434



⑲山楽亭
Tel.0776-63-3023



⑳永平寺そば極 だるまぶりん 井の上 Tel.0776-63-3333



㉑永平寺そば亭 一休 アトリエ菓修 Tel.0776-63-3433



㉒越前手漉和紙 石碁
Tel.0776-63-3812



㉓古跡館りうぜん
Tel.0776-63-3137



㉔永平寺御用達胡麻豆腐の里 圀助 Tel.0776-63-3663



㉕矢の屋
Tel.0776-63-3130



㉖越の井
Tel.0776-63-3876



㉗国産そば・ソースかつ丼 雲粋
Tel.0776-63-1077



㉘永平寺そば・丼物 かぶと
Tel.0776-63-2674



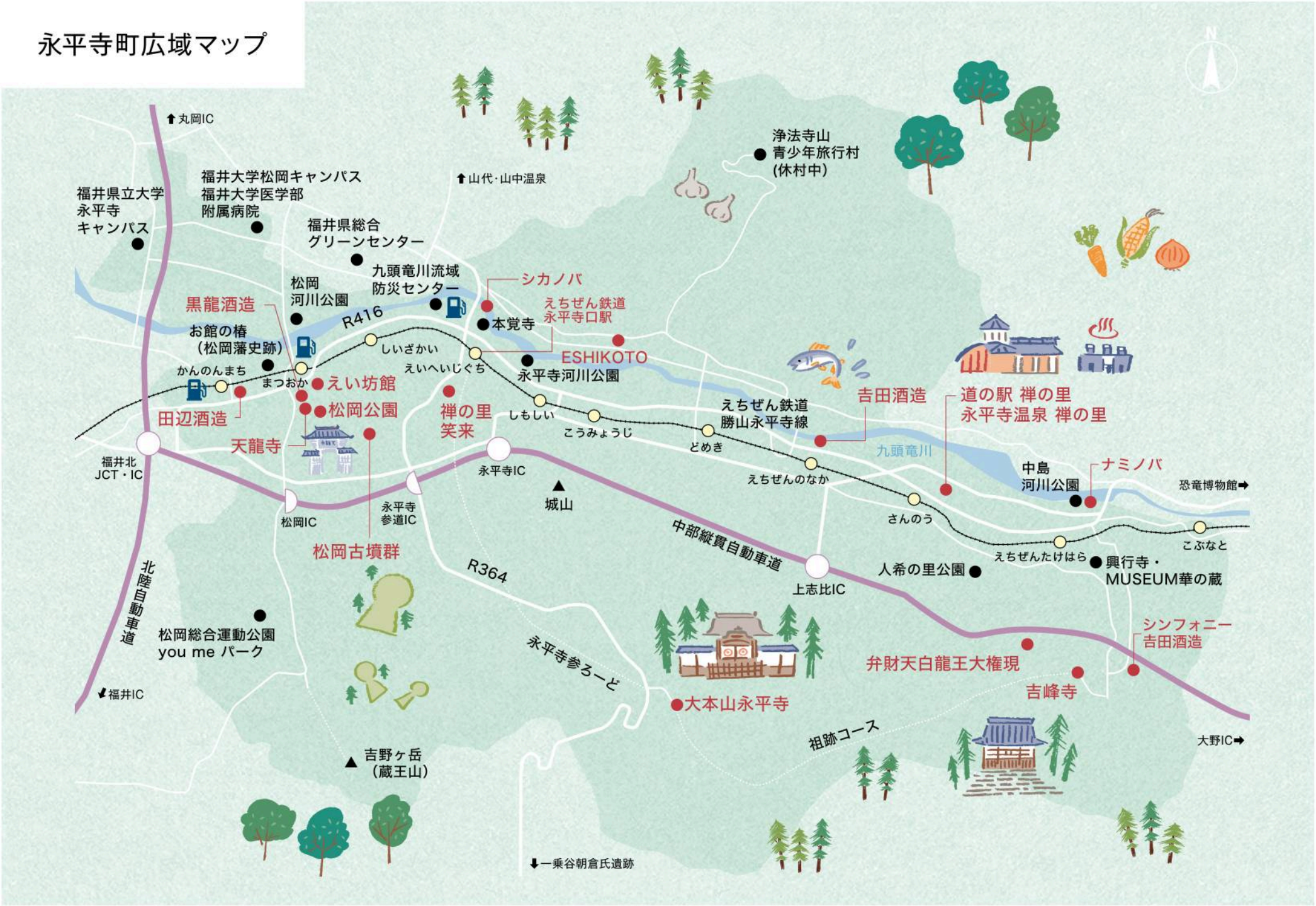
㉙永平寺禅どうふの郷 幸家
Tel.0776-63-1167



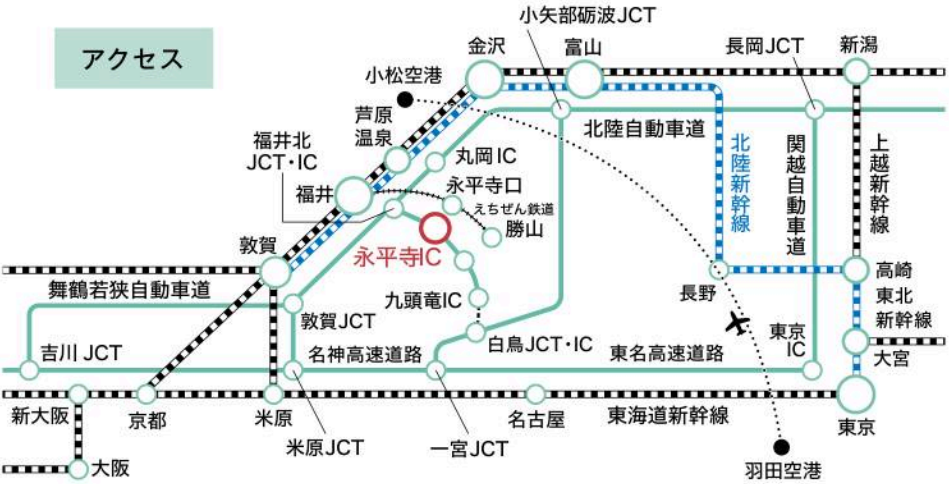
㉚キッチン天山
Tel.0776-63-3773



永平寺町広域マップ


丸岡IC
福井県立大学
永平寺
キャンパス
福井大学松岡キャンパス
福井大学医学部
附属病院
福井県総合
グリーンセンター
山代・山中温泉
浄法寺山
青少年旅行村
(休村中)
松岡
河川公園
九頭竜川流域
防災センター
シカノバ
えちぜん鉄道
永平寺口駅
黒龍酒造
R416
本覚寺
お館の椿
(松岡藩史跡)
しいざかい
えいへいじぐち
ESHIKOTO
永平寺河川公園
かんのんまち
まつおか
えい坊館
松岡公園
田辺酒造
禅の里
笑来
しもしい
こうみょうじ
どめき
えちぜん鉄道
勝山永平寺線
吉田酒造
道の駅 禅の里
永平寺温泉 禅の里
九頭竜川
福井北
JCT・IC
天龍寺
永平寺IC
城山
えちぜんのなか
中島
河川公園
ナミノバ
恐竜博物館
さんのう
こぶなと
松岡IC
永平寺
参道IC
松岡古墳群
中部縦貫自動車道
えちぜんたけはら
興行寺・
MUSEUM華の蔵
人希の里公園
上志比IC
R364
北陸自動車道
松岡総合運動公園
you me パーク
永平寺参ろーど
シンフォニー
吉田酒造
弁財天白龍王大権現
吉峰寺
福井IC
大本山永平寺
祖跡コース
大野IC
吉野ヶ岳
(蔵王山)
一乗谷朝倉氏遺跡

アクセス



電車	東京から	北陸新幹線	福井駅	約2時間51分
	大阪/京都から	特急 敦賀 北陸新幹線	福井駅	約1時間44分
	名古屋から	東海道新幹線米原特急 敦賀 北陸新幹線	福井駅	約1時間33分
	福井駅	えちぜん鉄道	永平寺口駅	約25分
車	東京から	東名高速 → 名神高速 → 北陸道	福井北IC	約6時間40分
	大阪から	名神高速 → 北陸道	福井北IC	約2時間40分
	名古屋から	名神高速 → 北陸道	福井北IC	約2時間15分
高速バス	名古屋駅から	名神高速 → 北陸道	福井駅東口	約2時間30分
バス	福井駅東口から	永平寺ライナー	永平寺門前	約30分
ヘリコプター	各地域から	ヘリコプター	九頭竜川河川敷離着陸場 町営第3駐車場離着陸場	



ローカル線でのアテンダントの起用は、全国的にも珍しい！



アテンダントが乗務！　ひと味違うローカル線の旅を。

“えちてつ”の愛称で親しまれている福井県のローカル線「えちぜん鉄道」では、日中の列車（朝夕ほか一部を除く）に女性アテンダントが乗務。乗車券の販売や観光案内、乗降客のサポートなどを行い、心温まるおもてなしで人気を集めています。福井駅から永平寺町へお越しの際に、ぜひご利用ください。



【観光のお問い合わせ】

永平寺町観光案内所
〒910-1228
福井県吉田郡永平寺町志比27字20番1
Tel.0776-63-3727

永平寺町 EIHEIJI
〒910-1192　福井県吉田郡永平寺町松岡春日1-4
Tel.0776-61-1111
https://www.town.eiheiji.lg.jp/　永平寺町

